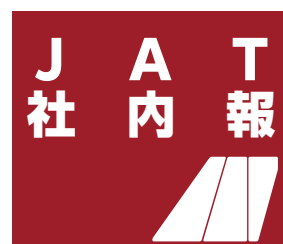


日本エアテック 社内報



2021年 春号

発行：日本エアテック 企画管理部



日本エアテック社内報



2021年
春号

【発行】
日本エアテック
企画管理部



KEYMAN's INTERVIEW



キーマンズ・インタビュー

—— 当社の鍵を握るあの人に、聞いてみたいことがある。 ——

KEYMAN's INTERVIEW



生産本部 和田さん

—建設中の新工場ですが、現在どのような工程を担っているのでしょうか？

和田 新工場では主に、旋盤加工とブローチ盤加工を担っています。

橋本 タービンディスクといった、特に高い精度を要求される部品のトライ加工が現在行われています。

—新工場では新しい生産設備も導入されたと伺いました。

和田 はい。旋盤とブローチ盤の機械は新しいものです。生産性と品質を高めるための機能が多数搭載されています。例えばオートパレットエンジャー（APC）により、外段取りのやりやすさが格段にアップしました。加工中にもうひとつのパレットで次の準備ができるので、全体の作業時間も短縮されます。またオートメジャーシステム搭載により、新設備では加工中に都度寸法を計測する手間が無くなりました。仕事のやりやすさという面でも、かなり改善されていますよ。期待値としては、今までよりトータル40%の生産性向上が見込めています。

—生産設備以外はいかがですか？

橋本 これまでの工場は全体空調でしたが、新工場では個別の小さい空調を入れました。これにより工場内の1日の温度変化を±1度以内で抑えています。温度の違いが精度に与える影響は、既存の工場の中で最も小さくなっているのではないのでしょうか。ちなみにWiFi環境も整っています。

—新工場の本格稼働は4〜5月とのことですが、今後どのような設備導入を予定していますか？

板井 生産の状況を見ながらはなりません。現在1600や2000と

いったサイズの大きい旋盤加工機の導入を予定しています。また構想段階ではありませんが、複合機や溶接機を導入する計画もあります。実現すれば工程統合が可能になり、製品加工のバリエーションも増えるでしょう。

—新工場は日本エアテックの事業に、どのような影響を与えていくのでしょうか？

橋本 新工場の本格稼働により、発電用ガスタービン

部品の生産体制は大きく強化されます。まずは産業用発電機増産という顧客のニーズに 대응する必要がありますが、長期的には航空エンジン関連部品も含めた事業成長に繋がると考えています。

板井 これから数年以内に、航空機関連の需要は戻ると見えています。私たちが行う高精度の部品加工は、実現できる会社に限られています。だからこそこれからも顧客の製造パートナーとして、私たちは役目を果たしていかなくてはなりません。

—ありがとうございます。最後に、従業員の皆さんへのメッセージをお願いします。

橋本 厳しい状況下での設備投資です。必ず成功させたいですね。

板井 今回の新工場立ち上げは、コロナ禍に負けず事業をさらに大きくしていくぞ、という会社の決意表明でもあります。航空機の不振で、不安を感じている従業員の方は多いでしょう。確かに楽観視できる状況ではありませんが、日本エアテックには逆風の中でも前進できるだけの力があります。今回の記事でそれを感じていただき、皆さんの安心に繋がればと思っています。



企画管理部 橋本さん



企画管理部 板井さん



TOPICS ランドセル贈呈式

ランドセル贈呈式について、2021年2月13日に予定しておりましたが、新型コロナウイルスによる感染予防の観点から、本年度は中止となりました。

ランドセル贈呈式への参加を心待ちにしてくれていたお子様には残念な思いをさせてしまい、大変申し訳ありません。

ランドセルは各家庭にお渡しし、お子様の喜んでいる様子を届けていただきましたので、春からの新一年生に心躍るかわいらしい姿を拝見することが出来ました。これから始まる6年間の小学校生活では、様々なことに興味を持ち、好きな事をたくさん見つけられるよう、毎日を楽しんで過ごしていただきたいと思っております。

- ### 新設備の注目機能を紹介
- ① オートパレットエンジャー
通称APC。加工対象を乗せるパレットが2つあり、機械加工中はもう一つのパレットで次のセッティングが可能に。加工完了後は自動でパレットが交換されます。
 - ② オートメジャーシステム
人の手で測っていた寸法を、加工中にセンサーが自動測定。加工を止めて都度測る必要がなくなり、技術者の習熟度に関係なく正確な値が得られるようになりました。
 - ③ ハイプレッシャー
加工中に高圧で切削油をかけることにより、製品の温度上昇や刃の摩耗を抑制。ニッケルが入った硬い部品もスムーズに加工できます。
- ①②③の新機能により加工時間の40%短縮と品質向上を実現していきます。